

JIS C 9612 : 2005

ルームエアコンディショナ

訂 正 票

位 置	誤	正
1.8	JIS B 8615-1 (エアコンディショナー第1部…定格性能及び運転性能試験)	JIS B 8615-1 (エアコンディショナー第1部…定格性能及び運転性能試験方法)
2.	冷房・ヒートポンプ暖房兼用…今後、期間エネルギー消費効率… …この規格の改正原案は、社団法人…第59/61小委員会及びX月開催の日本工業標準調査会、電気部会の審議を経て、2005年9月20日付けで経済産業大臣によって改正された。	冷房・ヒートポンプ暖房兼用…今後、通年エネルギー消費効率… …この規格は、社団法人…第59/61小委員会及び日本工業標準調査会、電気技術専門委員会の審議を経て、経済産業大臣によって改正された。
2. a) 1)	…附属書4 (参考) は、多岐にわたる… ここでは、冷暖房外気温特性・ C_D 値に実験値を採用、評価都市を東京、また、同一の部屋での冷暖房負荷に統一などを導入した。つまり、期間エネルギー消費効率を…、また、設備の負担…	…附属書4 (参考) は、多岐にわたる… ここでは、評価都市を東京とし、冷暖房負荷は同一の部屋での値を採用した。また、期間エネルギー消費効率を…、設備の負担…
4.1	定義 (本体の3.)	定義 (附属書3の2.)
4.6	試験 (本体の8.)	試験 (本体の8.及び附属書3の6.)
4.6.1	一般条件 (本体の8.1.1) “一義的に決まる方法によって圧縮機の回転数を強制的に固定” とは、…	一般条件 (附属書3の6.1及び6.5) “圧縮機の回転数は、製造業者が指定し、一義的に決まる方法によって強制的に固定” とは、…
5.	冷房・ヒートポンプ暖房兼用ルームエアコンの普及に伴って、…、今後、期間エネルギー消費効率 附属書4 (参考) は、…算出方法 (一般算出法)” の一般算出法について記載したものであるが、附属書4 (参考) は、多岐にわたる…を規定した。ここでは、冷暖房外気温特性・ C_D 値に実験値を採用、評価都市を東京、また、同一の部屋での冷暖房負荷に統一などを導入した。つまり、期間エネルギー消費効率を…試験は非常に時間もかかり、また、設備の負担も大変なため…	冷房・ヒートポンプ暖房兼用ルームエアコンの普及に伴って、…、今後、通年エネルギー消費効率 附属書4 (参考) は、…算出方法 (一般算出法)” について記載したものであるが、附属書4 (参考) は、多岐にわたる…を規定した。ここでは、評価都市を東京とし、冷暖房負荷は同一の部屋での値を採用した。また、期間エネルギー消費効率を…試験は、測定精度の問題や非常に時間もかかることと、設備の負担も大変なため…

位 置	誤	正
5.2.1 a)	<p>…今回次のような簡易法を導入することによって評価測定の数減を行い実用化した。</p> <p>回転数制御形の中間能力については、</p> <p>…能力値に設定し、本体の定義に…</p> <p>…ただし、回転数制御形の運転範囲の能力下限値が定格能力の 1/2 以下に設定できない機種は、機器の実態に合わせて断続運転時に発生する効率低下係数 (C_D 値) を加味して算出することとした。</p>	<p>…今回次のような簡易法を導入することによって実用化した。</p> <p>回転数制御形の中間能力については、</p> <p>…能力値として、附属書の定義に…</p> <p>…ただし、回転数制御形の運転範囲の能力下限値が定格中間能力の 1/2 以下に設定できない機種は、能力下限値以下の運転範囲は、断続運転時に発生する効率低下係数 (C_D 値) を加味して算出することとした。</p>
5.2.1 b)	<p>附属書 4 (一般算出法)</p> <p>…算出する方法として、評価測定ポイントである各能力の…</p> <p>…消費電力値を直線近似によって算出しているが、…</p> <p>…直線的な変化をするため、各外気温度における COP を結び直線近似し、COP と能力値から消費電力を算出する手法に見直し算出精度の向上を行った。</p>	<p>附属書 4 (一般算出法)</p> <p>…算出する方法は、各能力の…</p> <p>…消費電力を直線近似によって算出していたが、…</p> <p>…直線的な変化をするため、附属書 3 では、各外気温度における COP 変化を直線近似し、COP と能力値から消費電力を算出する手法に見直し、消費電力の算出精度の向上を行った。</p>
5.2.1 c)	<p>附属書 4 (一般算出法) における暖房運転着霜時の外気温度における性能特性は、暖房低温と中間性能値の 2 点にて直線近似を行っていたが、近年の暖房低温能力の改善による高能力化に合わせ、より精度よく暖房低温から中間能力までの性能を算出するため、途中に定格能力での性能特性を追加し、3 点で近似する方法に見直し算出精度の向上を行った。</p>	<p>附属書 4 (一般算出法) における暖房運転着霜時の外気温度における運転性能は、最大運転能力と中間運転能力の 2 点にて直線近似を行っていたが、途中に定格運転能力での特性を追加し、3 点で近似する方法に見直し算出精度の向上を行った。</p>
5.2.1 d)	<p>低外気温度における能力及び消費電力値も…。</p> <p>さらに、暖房運転における霜取りによる性能低下率は、暖房低温性能とピーク性能 (霜取りが終了し、…。</p>	<p>低外気温度における能力及び消費電力も…。</p> <p>さらに、暖房運転における除霜による性能低下率は、暖房低温性能とピーク性能 (除霜が終了し、…。</p>
5.2.1 e)	<p>定速単圧縮機形の期間エネルギー消費効率の算出にも、低外気温度における能力、消費電力への影響度及び効率低下係数 (C_D 値) も JIS C 9612 : 1989 附属書 3 の簡易算出法を引用することによって評価測定数の削減を行った。</p>	<p>定速単圧縮機形の期間エネルギー消費効率の算出においても、JIS C 9612 : 1989 附属書 3 の簡易算出法を引用した。</p>
5.2.2	<p>能力試験条件における JIS B 8615-1 との整合化</p> <p>a)</p> <p>b)</p>	<p>削除</p> <p>f)</p> <p>g)</p>

位 置	誤	正
5.2.3	<p>5.2.3</p> <p>冷房負荷及び暖房負荷は、附属書 5 表 4 から、木造住宅におけるヒートポンプ暖房（空冷式）と冷房負荷の負荷比率は、条件によって 1.15～1.66 と異なるが、その間の固定比である木造南向き和室における固定比 1.25 を用いた。</p> <p>したがって、定格冷房能力 (kW) によって冷房負荷を決定し、暖房負荷は次の式によって算出する。暖房負荷を求めるための 7 °C における暖房能力 = $1.25 \times \text{定格冷房能力}$</p> <p>すなわち、外気温度 0 °C の能力補正係数 0.82 [0.82 は、附属書 4 (一般算出法) から得られる温度 0 °C の補正能力係数] を用いることによって、定格冷房能力 $\times 1.25 \times 0.82$ を 0 °C における暖房の負荷とし、この点と 17 °C で負荷 0 の点を結んだ直線を暖房負荷とした。</p>	<p>5.2.2</p> <p>木造住宅におけるヒートポンプ暖房（空冷式）負荷と冷房負荷の負荷比率は、附属書 5 表 1 から、1.15～1.66 の範囲であるが標準的な木造南向き和室における負荷比率である 1.25 を固定比として用いた。</p> <p>したがって、暖房負荷を求めるための 7 °C における暖房能力は $1.25 \times \text{定格冷房能力}$ となり、0 °C における建物の暖房負荷は、外気温度 0 °C の能力補正係数 0.82 [0.82 は、附属書 4 (一般算出法) による。] を用いることによって、定格冷房能力 $\times 1.25 \times 0.82$ となる。この点と 17 °C での負荷 0 の点を結んだ直線を暖房負荷とした。</p>
5.2.4	5.2.4…	5.2.3…
5.3.1	定速単圧縮機形ルームエアコンの算出例を示す。	定速単圧縮機形ルームエアコンの算出例。
5.3.1 a) 2)	— 温度 t_i における建物…式 (1) を…	— 温度 t_i における建物…式 (2) を…
	— 部分負荷率 $PLF(t_i)$ は、…式 (1.2.8) から求める。	— 部分負荷率 $PLF(t_i)$ は、…式 (10) から求める。
	— 各温度 t_j において、…。冷房総合負荷 $CSTL$ は、…	— 各温度 t_j において、…。冷房期間総合負荷 $CSTL$ は、…
	— 温度 t_j における冷房消費電力量は、…、冷房消費電力量 $CSTE$ は、…	— 温度 t_j における冷房期間消費電力量は、…、冷房期間消費電力量 $CSEC$ は、…
5.3.1 a) 3)	冷房期間総合負荷は、 $CSPL = \Phi_{cr} \times 583.1$	冷房期間総合負荷は、 $CSTL = \Phi_{cr} \times 583.1$
	冷房期間消費電力量は、 $CSTE = P_c \times 556.9$	冷房期間消費電力量は、 $CSEC = P_c \times 556.9$
5.3.1 b) 2)	— 温度 t_j における暖房能力は、… $14 \times (35 - t_j)$ から求める。	— 温度 t_j における暖房能力は、… $14 \times [t_j - (-7)]$ から求める。
	— 暖房総合負荷 $HSTL$ は、…	— 暖房期間総合負荷 $HSTL$ は、…
5.3.1 b) 2.2)	暖房期間消費電力量 $HSTE$ は、…	暖房期間消費電力量 $HSEC$ は、…
5.3.1 b) 3)	暖房期間総合負荷は、 $HSPL = \Phi_{hr} \times 1\,136.6$	暖房期間総合負荷は、 $HSTL = \Phi_{hr} \times 1\,136.6$
	暖房期間消費電力量は、 $HSTE = P_h \times 1\,342.2$	暖房期間消費電力量は、 $HSEC = P_h \times 1\,342.2$
5.3.2	回転数制御形ルームエアコンの算出例を示す。	回転数制御形ルームエアコンの算出例。
5.3.2 a) 2)	— 温度 t_i における建物…式 (1) を…	— 温度 t_i における建物…式 (2) を…
5.3.2 a) 2.3)	冷房期間消費電力量 (CSTE) は、…	冷房期間消費電力量 (CSEC) は、…
5.3.2 a) 3)	$CSPL = \Phi_{cr} \times 583.1$	$CSTL = \Phi_{cr} \times 583.1$
	$CSTE = P_c \times 406.8$	$CSEC = P_c \times 406.8$

位 置	誤	正
5.3.2 b) 2.1.2)	…暖房消費電力量は式 (2.3.23) …	…暖房消費電力量は式 (73) …
5.3.2 b) 3)	暖房期間総合負荷は, $HSPL = \Phi_{hr} \times 1136.6$ 暖房期間消費電力量は, $HSTE = P_h \times 985.4$	暖房期間総合負荷は, $HSTL = \Phi_{hr} \times 1136.6$ 暖房期間消費電力量は, $HSEC = P_h \times 985.4$
5.3.3	全文	削除
6.	(第 59/61 小委員会 WG4 構成表) (委員長) 西川 泉 三洋電機株式会社 神山和明 東芝キャリア株式会社 関田真澄 社団法人日本冷凍空調工業 会 太田和利 日立ホーム&ソリューション株式 会社 田邊義浩 三菱電機株式会社	(第 59/61 小委員会 WG4 構成表) 西川 泉 三洋電機株式会社 (委員長) 神山和明 東芝キャリア株式会社 関田真澄 社団法人日本冷凍空調学会 太田和利 日立ホーム&ライフソリューション 株式会社 田邊義浩 三菱電機株式会社
	(ルームエアコン技術専門委員会構成 表) (副委員長) 西川 泉 三洋電機株式 会社 海原 誠 松下電器産業株式会社	(ルームエアコン技術専門委員会構成表) 西川 泉 三洋電機株式会社 (副委員長) 海原 誠 松下電器産業株式会社

訂正票とは、規格本体以外（解説ほか）に対する正誤を表します。

平成 18 年 1 月 5 日作成